

# 日本国際連合学会(JAUNS)ニュースレター 第4号

2000年6月13日発行

日本国際連合学会事務局

F113-0033 東京都文京区本郷7-3-1

東京大学法学部研究室内

☎ 03-5841-3201 F. 03-5841-3174

- ◎ JAUNS は日本国際連合学会の英文名称 (Japan Association for United Nations Studies)の略です。
- ◎ このニュースレターには、学会の活動や会員の皆様へのお知らせを掲載します。
- ◎ 学会へのご意見、ご質問などは、上記事務局へお寄せ下さい。

## 1. 第二回研究大会および国際シンポジウムの開催

本学会の第二回研究大会は、5月27日(土)および28日(日)の二日間、東京の青山学院大学で開催されました。共通テーマは「人道的介入と国連」で、人道的介入の理論的、歴史的検討、人道的介入の必要性と問題点、それにソマリア、東ティモール、ボスニア、コソボなどの事例が検討されました。第一日目(5月27日)の午後には、海外からのパネリストを交えての国際シンポジウム(広島平和研究所との共催)が開催されました。出席者は、2日間通して延べ約220人でした。

## 2. 新入会員の承認等

5月27日に開催された理事会において、以下の方々の入会が認められました。

- イ. 昨年5月の理事会以後に入会申込書を事務局に提出され、その後の運営委員会において仮承認された方々。なお、これらの方々は今回の理事会において正式に入会が認められましたが、事務手続上は運営委員会において仮承認された時点で会員の取り扱いをしております。(50音順、敬称・所属等略)

今井健一郎、 奥田 和彦、 河地 和子、 近藤眞智子、 滝田 賢治  
南部 利尚、 長谷川祐弘、 星野 麻美、 水谷 富次、 三輪 徳子  
本吉美絵子、 弓削 昭子 (以上12名)

- ロ. 今回の理事会において、新たに入会が認められた方々。

饗場 和彦、 阿曾村智子、 安藤由香里、 井上 俊、 井上 実佳  
太田 宏、 押村 高、 川上 隆久、 河崎 邦昭、 川端 清隆  
佐藤 哲夫、 佐藤 幸男、 杉浦 功一、 朱 博、 高須 幸雄  
多田 透、 田辺 亮、 柘山 堯司、 中村耕一郎、 野上 典江  
野口 晏男、 Phang Ah Chin、 藤原 広人、 V. Hawkins、 村上 裕公  
森本 敏 (以上26名)

また、以下の会員が健康上の理由等で退会を申し出られ、承認されました。

田口 孝雄、 飯塚 深 (以上2名)

### 3. 休眠会員制度の承認および休眠会員の承認

5月27日の理事会において、休眠会員制度が提案され、承認されました。休眠会員制度とは、在外勤務、海外留学等の事情により一時的に学会活動に参加できない場合に、本人の希望により、その間会費が免除され、かつ、年報、ニュースレター等の発送を停止する制度で、本人の申し出により、いつでも会員に復帰することができます。なお、在外勤務中あるいは海外留学中であっても、休眠会員とはならず会費を納め、年報、ニュースレター等を受領することができますが、その場合は、日本国内に連絡先を指定していただき、そこへ学会から連絡をとるようにさせていただきます。なお、承認された休眠会員制度に基づき、下記の会員が休眠会員として認められました。

上田 秀明 駐ポーランド日本国大使として在外勤務中のため

### 4. 新任理事の承認

5月28日の総会において、外務省総合外交政策局国際社会協力部部長の高須幸雄氏が新たに理事に選任されました。任期は他の理事の任期が満了する2001年10月21日までです。

### 5. 『国連研究』一括割引購入の便宜について

本学会の機関誌『国連研究』第1号（『21世紀における国連システムの役割と展望』）が本年3月に刊行されました。これを本学会会員が講義、ゼミ等で利用する場合、10冊以上まとめて注文すると20%の割引が適用されます。希望者は下記に直接ご注文下さい。

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-32-5 本郷ハイツ 404  
国際書院 (☎03-5684-5803 F.03-5684-2610)

### 6. 国連大学の図書館利用について（再掲載）

このたび、東京・青山にある国連大学ビル二階の図書館が、国連大学のご厚意により、本学会会員の利用のために開放されることになりました。詳しい利用方法および所蔵されている図書、資料等については同封のパンフレットをご参照下さい。なお、国連大学図書館を利用される方は、国連大学一階受付で「日本国際連合学会会員であることおよび図書館利用が入館の目的であること」を告げて入館証を受け取り、二階の図書館の受付で同様の申し出をして下さい。なお、図書館内の図書、資料等は、自由に閲覧できますが、持ち出しはできません。必要な場合はコピーを実費（1枚10円）でとることができます。

なお、国連大学図書館はいわゆる「国連寄託図書館」とは異なり、国連文書（ドキュメント）類は原則として置いてありません。国連文書を利用する方は、国会図書館等日本各地約10カ所にある「国連寄託図書館」（入館自由）を利用して下さい。